

日本歯周病学会 第 95 回 歯科衛生士教育講演会 報告

1. 研修会名： 日本歯周病学会第 95 回歯科衛生士教育講演会（日本歯科衛生士会第 5 次生涯研修）
2. 主催： 特定非営利活動法人 日本歯周病学会（歯科衛生士関連委員会）
3. 協力： 宮崎県歯科衛生士会
4. 日時： 令和 4 年 10 月 30 日（日）10 時～15 時
5. 場所： Web 研修（Zoom ウェビナー）
6. 演題： 1. 口腔衛生指導と生活習慣指導～歯周基本治療の中でのセルフケアの位置づけ～
2. SPT・メインテナンスへの移行と実際～P 重防も含めて～
7. 講師： 塩浦 有紀（日本歯周病学会 歯科衛生士関連委員会 委員）
小田 茂（日本歯周病学会 歯科衛生士関連委員会 委員）
8. 研修単位：①②に該当する場合は、それぞれの単位取得が可能
 - ① 日本歯周病学会会員の場合
 - ・認定歯科衛生士制度における申請時の教育研修単位（8 単位）
 - ・更新時の生涯研修単位（10 単位）
 - ② 日本歯科衛生士会会員、会員外の場合
 - ・第 5 次生涯研修制度に基づく専門研修単位（歯周治療の基礎技術）
「III 口腔衛生指導と生活習慣指導 A セルフケアについて」2 単位
「IV SPT・メインテナンスに必要な知識と技術 ASPT・メインテナンスへの移行について」1 単位
「VI SPT・メインテナンスに必要な知識と技術 D SPT・メインテナンスの実際」1 単位
9. 内容：

受講者は、開催地の宮崎県(36 名)のほか、鹿児島県(6 名)、大阪府・東京都・福岡県・熊本県(各 4 名)、埼玉県・愛知県・沖縄県(各 2 名)、岐阜県・宮城県・茨城県・兵庫県・広島県・高知県・福島県・群馬県・栃木県・長崎県・石川県・奈良県・千葉県(各 1 名)、その他(7 名)からの 84 名の参加で、そのうち日本歯周病学会会員の参加は 46 名であった。

はじめに、宮崎県歯科衛生士会近藤泰子会長より挨拶があり、次に、塩浦講師より、日本歯科衛生士会の生涯研修制度及び日本歯周病学会認定歯科衛生士制度等の説明があり、卒後研修の重要性を伝えた。

続いて塩浦講師より、「口腔衛生指導と生活習慣指導～歯周基本治療の中でのセルフケアの位置づけ～」と題して講演を行った。歯周基本治療を通して、歯肉縁上のプラークコントロールの重要性や継続的なセルフケアの成功の秘訣など、歯科衛生士が翌日から臨床に生かせる内容の講演であった。ブラッシング方法では、岡山大学で開発された「V7」を推奨し、歯牙の形態に合う沿わせ方やブラッシング回数などを詳しく解説した。その他、患者さんのライフステージによる口腔内状態や口腔機能の変化、全身の変化を通して歯科衛生士がどのように関わられるのかなどについての説明があり、多くのことを学べる機会であった。

後半の午後の講演は、小田講師による「SPT・メインテナンスへの移行と実際～P 重防も含めて～」と題して行われた。最近の話題として、歯周病の新分類に関する説明があった。口腔内の一番重症な患歯を対象歯とし、重症度を示すステージと進行を示すグレードをそれぞれの枠に当てはめ、診断を決定する等の説明があった。また、PISA は歯周組織の炎症部位面積のことを示し医科歯科連携における指標となることの説明もなされた。さらに、メインテナンス・SPT・病状進行・P 重防の流れでは、治癒、病状安定、病状進行、進行予防の 4 つにカテゴライズされ、適切な間隔で SPT/メインテナンスを行うことが重要であること、歯周病予防としては、歯周病の重症化防止、新たな歯周病発症部位の早期発見、良好な歯周組織環境の長期維持が重要であることなどの説明がなされ、歯科衛生士の関わり方により患者さんの健康が左右することを認識してもらった。

感想：

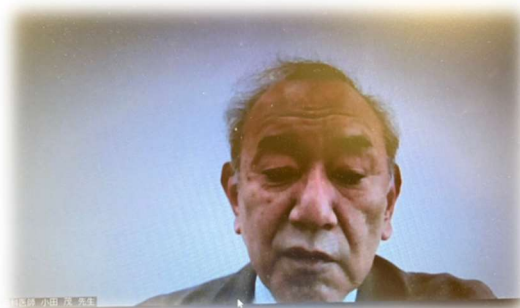
ライブ配信にもかかわらず、当日は、大きなトラブルもなく、無事終了することができ、講師側と宮崎県歯科衛生士会両方にとって、大変参考になったのではないと思われる。また、当日のトラブル対処としてAP 東京八重洲の会議室を借りて配信したため、講師同士が対面にて即時にすり合わせができ、安心感はあったように思える。ライブ配信を含めたこうした形式での配信で言えることであるが、会場あるいは受講生の反応がわからないという点を今回も感じた。時間を十分とって、途中で質疑応答のコーナーを設け発言をしてもらう（チャットにより）、あるいは途中で質問を出しスマートフォンにより回答してもらうなど、一歩通行でなく臨場感溢れる講演方法を考慮する必要性を感じた。なお、日本歯周病学会の単位証明書は、従来の紙ベースによる捺印、配布が行えない状況のため、証明書を希望する人の住所データを入手し、後日、日本歯周病学会事務局が郵送するという形式で対応した。

宮崎県歯科衛生士会 近藤泰子会長と宮崎県歯科衛生士会執行部の皆さま



演者（小田茂委員）

演者（塩浦有紀委員）



宮崎県歯科衛生士会執行部の皆さまと演者

